

エコニュース さって



第 44 号

平成 24 年 8 月 23 日
幸手市市民環境会議
(さって市民環境ネット)
TEL48-0331

「さいたま環境賞」受賞のテレビ放映！ 報告：八木

さって市民環境ネットは今年の 3 月に行幸湖の「浮島づくり」の活動が評価され、県民部門の第 13 回「さいたま環境賞」を受賞しました。

これに伴い 8 月 20 日(月)にテレ玉の GogoTama (ごごたま) の番組のコナーで「川の再生！権現堂から発信～浮島づくり～」と題し、環境保全・環境学習などに取り組む環境団体の活動として紹介されました。

放映内容は ①環境賞の授賞式の様子(県知事から本田さんと久保田さんに賞状・記念品等の授与)、

②環境ネットの母体の紹介や会の全体の活動紹介、③受賞の対象となった「浮島づくり」について紹介がされました。



本田代表が行幸湖を背にして活動内容を説明し、①浮島づくりの役割②浮島づくりや進水式、行幸湖に浮かぶ浮島の様子等を紹介しました。「浮島づくり」の環境活動が(1)湖水の浄化(2)生態系の再生(3)湖としての景観保全などに役立つ活動であり、今後も浮島づくりを継続していきたいと説明し、「浮島づくりを通して次の世代を背負う子供達に水辺での行事や浮島を作った事を思い出に残ってくれて、環境活動に結びついていいたらありがたいと思う。」と紹介がされました。



「幸手小・緑のカーテン」 エコライフDAY2012年(夏) 報告：中山

「エコライフDAY」の取り組みとして 5 月 23 日に幸手小学校に緑のカーテン作りを行いました。幸手市長さんに参加していただき移植したゴーヤも 2 ヶ月半経過し、順調な生育となり水やりの生徒、先生と会員で写真の様な立派なゴーヤを収穫しました。



腐葉土づくりの会活動報告 報告：澤村

第 84 回 平成 24 年度総会開催！ 初めて栽培したタマ



ネギの収穫！ ジャガイモ 2 回目の土寄せ実施！

6 月 3 日（日）総会、ジャガイモの 2 回目の土寄せ、タマネギの収穫と頒布を予定しましたが、3 日が雨の天気予報でしたので、2 日の朝、急きょ、午後 1 時半からジャガイモの 2 回目の土寄せ、タマネギの収穫、草とりをすると連絡網で案内をしました。突然の招集でしたが初めてのタマネギの収穫でしたので 24 名が参集しました。タマネギの収穫とジャガイモの土寄せと二手に分かれて作業をしました。タマネギの大半の茎が倒れて収穫の時期となっており、手で茎を引っ張って簡単に根から抜けました。大ダメ小ダメ様々でした。ただ、白タマ約 700 本の 9 割収穫できましたが、赤タマは 200 本植えたのですが 2/3 が枯れてしまいました。今年は初めてなので苗の植え方にバラツキがあり、浅く植えた苗が枯れたり、生長が遅れて小玉になったと思われます。特に赤タマは苗が大きかったのに拘わらず植え方が浅かったので強風で根こそぎ飛散したり、枯れが多かったと思われました。今年度は良い勉強したので来年度は注意して植えましょう。ジャガイモは花が咲いておりイモができ生長していることが確認できました。最後に全員で草取りを行い、翌日（3 日）、総会と収穫したタマネギの頒布を約束して散会しました。作業時間は 1 時間で終了しました。

6 月 3 日（日）、9 時から、桜泉園の 2 回を借りて 27 名参集して平成 24 年度総会を行いました。事務局から開会宣言後、会長から、当会がさって市民環境ネットの環境活動の一環で発足し、自然界のサイクルに合わせて、落ち葉を土に還すことをコンセプトにして活動して 8 年を迎え、これまで、できた腐葉土を当会員が使うのみならず、小・中学校に提供し、学校の環境活動にも役立てている。そして、このボランティア活動は、事務局各位や関係者の並々ならの働きと、会員の皆さんの一年を通しての積極的な参加と協力があり楽しく、素晴らしい会で運営されています。との挨拶を頂いた後、次の要領で審議されました。

☆平成 23 年度実績；事務局から、今回も「エコニュースさって」に詳しく報告されていることで代替することで了解して頂きました。

☆平成 23 年度決算書；会計から、冒頭、今年度から地域通貨制度（クーポン券）の導入があり、事務局の手間は増えたが、参加者にはインセンティブがあり良い制度と思うとの報告があった。収入の部は腐葉土とサツマイモの売上が減りましたが、エダマメの売上が大幅増で予算より増え、支出の部は予算に対して決算が少なく、繰越金が増えて良い決算内容でした。監事の監査の結果、適正に執行されたとの承認が得られました。

☆規約の改正：幹事に業務担当として原田 進氏に追加したことが承認された。また、補足として 1 月に事務局から提案された実施分担（案）が相互支援を条件で承認された。

☆平成 24 年度事業計画（案）：既に、4 月から実施されており、今年度も昨年度に略準じて行う計画で提案され承認された。

☆平成 23 年度予算（案）：会計から、23 年度実績に準じた予算案が報告され、承認された。
☆その他：誤字の訂正があり、連絡網の改訂を行い、改訂版を配布することになった。
以上で、10 時過ぎに閉会しました。

総会終了後、前日収穫したタマネギを赤タマ、大小白タマを公平に分け、総会出席者と都合で欠席された人に頒布し、また地主、環境課、駐車場持ち主にもさし上げました。
さらに、熟成腐葉土を欲しい人に頒布しました。

今回は、梅雨に入り天気都合で、6 月 30 日（土）又は 7 月 1 日（日）ジャガイモの収穫を、また必要によって草取り日を案内することを約束して散会しました。

第 85 回 今年も沢山のジャガイモを収穫！

6 月 30 日（土）9 時から、晴れ間が出る蒸し暑い下で、娘さん、お孫さんを入れた 30 名が参集し、ジャガイモの収穫、空き地とサツマイモ畑の草取りを行いました。かなり蒸し暑かったので、皆、背中に汗が浸み出しており、途中事務局が用意したドリンクをとって熱中症にならないよう注意しました。

冒頭の会長の挨拶後、事務局から作業案内をして作業を開始しました。収穫は後の楽しみに、最初は、全員が横一列に並んで目の前の草取りをたち鎌や手鎌で行っていききました。晴れ間が出ていたので取った草はしおれて枯れてしまいますのでその場に放置しました。草も枯れて腐れば有機肥料になります。

暫く雨が降ってないので土が硬く男性群が中心にシャベルでイモ掘りをして女性群はキタアカリ、メイクイン、男爵の 3 種類のイモを大、中、小に分けて集めました。それぞれを大、中のサイズを合せて公平に 37 個の山をつくってくじ引きで分け合い頒布しました。一山が約 7k g あり、小サイズを含めると全部で約 300k g になりました。種イモが 30k g ですので 10 倍に増えたことが分かりました。イモの大きさは、やや肥料不足を感じて少し小ぶりの様な気がしましたが、それでも参加者全員が満足した様子でした。早速、その晩、新ジャガイモをふかしたら、皮が剥きやすく、また食べて非常に美味しかったという何人からの声を耳にしました。

なお、反省ですが、田んぼ側の方の畝が 2～3 本、土が硬くて土寄せやり難かったと思われる、イモが土の上に出ていて皮が緑色になっているのが多数ありました。これらはソラニン（アルカロイド化合物）という有毒な物質ですので、食べると中毒を起こすので全て捨てました。次年度、栽培時は、土寄せを十分行うよう気をつけましょう。

今回は、7 月 22 日（日）、8 時から奥マメ植え、草取り、サツマイモのつる返しを約束して散会しました。ただ、昨年、取った大豆を撒いて育苗するのに、事務局が 7 月中旬留守をすることから育苗が出来ないので、原田さんをお願いしましたが、原田さんだけでは苗不足となり育苗して貰う人を探すことにしました。

腐葉土を作ってみたい人！＜新入会員募集案内＞

◎サクラ、ケヤキ、クヌギなど落ち葉を使って腐葉土をつくってみませんか！

- ・原則、月 1 回の参加で、熟成した腐葉土を家庭菜園、家庭園芸に利用できます。
- ・熟成腐葉土を使った農園で、自分たちで野菜を栽培・収穫して食を楽しみましょう！

10 月、11 月は奥マメ、サツマイモの収穫の季節です。

- ・地球環境配慮活動の一環で参加して自然を、またコミュニケーションの場として楽しんでみませんか！

★入会窓口：会長宅 本田 宏 TEL；42-8412

いつでも入会できますが、9 月 16 日（日）（桜泉園）、10 月 14 日（日）（予定）は新しい落ち葉の収集、仕込みを開始します。

腐葉土を欲しい人！＜熟成腐葉土を超廉価で提供＞

◎現在、熟成した腐葉土を当会の運営資金のために超廉価で提供しています。 欲しい方は、上記、会長宅へ連絡するか、腐葉土づくりの会開催日に来園いただければ対応します。

『浮島づくり』参加募集中！

今年も「浮きウキフェスタ 24」が開催され、行幸湖（みゆきこ）の水質浄化と水辺の生き物の生態系の回復をめざして「浮島」を作り浮かべるイベントを実施します。みんなと一緒に浮島づくりを体験をして環境のことを考えてみませんか！。

＜ 募集内容 ＞

実施日： 平成 24 年 10 月 28 日（日）（雨天：11 月 11 日（日）に順延）

対象者： 小学生以上（参加無料）

場 所： 多目的運動広場（権現堂 1 号公園） 現地集合、現地解散
（国道 4 号線小右エ門（南）交差点横：駐車場あり）

内 容： 浮島づくり（午前：制作 午後：進水）10 時 00 分～

その他： 昼食は各自持参下さい。

申し込： FAX 又はメールで（ハガキでの応募も受け付けます）

氏名、住所、連絡先番号、年齢、性別を記載し送付（送信）ください。

＊記入頂いた個人情報は当イベント目的以外には使用しません

応募先の住所： 〒340-0112 幸手市大字権現堂 1014

FAX： 0480-43-4631

メール： g3423819@pref.saitama.lg.jp

締切日： 平成 24 年 10 月 24 日（水） 必着

問合せ先：浮きウキフェスタ実行委員会事務局

（埼玉県杉戸県土整備事務所 調整池管理担当）

TEL： 0480-43-2895

＊電話での問い合わせ受付は 10 時～16 時（平日）

『第 6 回中川探検ウォーク』参加募集中！

深まりゆく秋の中川を歩いてふる里の美しい景色を満喫しませんか！。中川の流域には、雑木林等が点在し、四季おりおりに美しい景色を見せてくれる自然のままな風景があります。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。

《 募集内容 》

実施日 : 平成 24 年 10 月 20 日 (土) (雨天 : 10 月 27 日 (土) に順延)

集合場所・時間 : 幸手市東公民館 午前 9 時 30 分～午前 12 時

定員・会費 : 20 名 100 円

持ち物 : カメラ、双眼鏡、図鑑(植物、野鳥など)・・・ある方は
水筒、雨具、薬品、軍手、歩きやすい服装で

締切日 : 平成 24 年 10 月 15 日 (月)

申込み先 : さって市民環境ネット 本田 宏 TEL 42-8412 まで

幸手の環境活動グループ : 幸手権現堂桜堤保存会、権現堂川地域環境保全協議会、幸手自然愛護会、幸手地産地消研究会、幸手ひがし幼稚園、エコ・グリーン幸手、くらしの会、上高野婦人会、倉松探検隊、幸手中央ロータリークラブ、すこやか「食」の会、子育て支援ねっと、いきがい・はなみずきの会(いきがい大学伊奈学園 20 期)、エコクラブ W32 (いきがい大学鷺宮学園 32 期)